

鬼才一河鍋暁斎展 幕末と明治を生きた絵師

幕末から明治という大きな時代の動きのなかを生きた絵師、河鍋暁斎。時代にほんろうされることなく反骨の精神で自由に生きた鬼才・河鍋暁斎の世界を、肉筆彩色画や水墨画に錦絵などを加えて紹介します。

流派を超えたあらゆる表現をどん欲に会得し、その確かな技量と独創性によって多彩な作品を残した暁斎の魅力にあふれた展覧会です。

とき 前期 8月20日(土)～9月11日(日)、後期 9月13日(火)～10月2日(日) 10時～18時(入場は17時30分まで)

※前期・後期で展示内容を変えます。

休館日 月曜日

※9月19日(月)は開館し、9月20日(火)は休館です。

ところ 藤井達吉現代美術館

料金 一般 900円、高校・大学生 600円、小中学生 400円

問合せ 藤井達吉現代美術館 ☎(48)6602

●次の人は無料で観覧できます。受付で証明書を提示してください。

未就学児、市内在住・在学の小中学生・高校生、市内在住の65歳以上の人、各種障害者手帳を持つ人と付添者1人



びじんかんあざす
△河鍋暁斎《美人観蛙戯図》
(河鍋暁斎記念美術館蔵)

文化祭総合美術展 作品募集

問合せ 文化会館内生涯学習課 ☎(42)3511

部門 日本画、洋画(油絵・水彩・ガラス絵・版画・デザインなど)、彫塑・工芸(陶芸・彫刻・和紙工芸・アップリケなど)、書(漢字・かな・近代詩文・少字数・てん刻など)、写真(カラー・白黒など)

資格 高校生以上

規格

日本画 6号以上100号以下で額装または軸装、そのほかこれに準ずるもの

洋画 100号以下で額装または壁展示可能な装具を施したもの

彫塑・工芸 重量50kg以下、平面100号以下、高さ230cm以内、横150cm以内、奥行100cm以内

書 漢字作品は小画仙紙半折2分の1以上全紙以下、横60cm×縦240cmは可、幅180cm以下(額装または枠張)、かな作品は半懐紙以上(仮表装以上、折帖および巻子は不可)、てん刻は縦39cm×横30cm×厚さ3cm以下で額装または枠張のもの

※必ず釈文を添付してください。

写真 全紙の単写真でパネル張りまたは額入り(ガラス額は不可)

出品 1人1部門につき1点で自作、公募展未発表のもの

審査員 木本文平(藤井達吉現代美術館館長)、高橋秀治(岐阜県現代陶芸美術館長)、鷹巣純(愛知教育大学教授)、安藤豊邨(日本刻字協会理事長)、塚本伸爾(日本写真家協会会員)

賞 全作品のなかから総合美術展大賞(県知事賞)、各部門ごとに市長賞、県議長賞、市議長賞、県教育委員会賞、県文化協会賞(特選)、各新聞社賞、文化協会賞(準特選)、市教育委員会賞(奨励賞)

搬入日 10月16日(日) 9時～17時

搬入場所 文化会館

※受付後指示する場所へ搬入してください。

搬出日 10月30日(日) 16時～18時(書は16時30分～)

●表彰式

とき 10月30日(日) 9時30分～

ところ 文化会館

ご注意ください

- ・天災や不慮の事故については、一切責任を負いません。
- ・搬出日に搬出しない場合は、作品の保管に責任を負いません。また搬出日以後10日経過した作品は主催者で処分します。
- ・審査員会により、出品規定に適合しないと判定した場合は展示しません。